

JACDS ダイレクトニュース

発行：日本チェーンドラッグストア協会 広報担当

2020年2月ドラッグストア売上金額・消費支出

先ごろ2020年2月分のドラッグストア商品別販売額等(経産省「商業動態統計」と、消費者の保健医療に関する一世帯当たりの支出金額(総務省「家計調査」)が公表されました。今、新型コロナ対策で大変な時期ではありますが、ドラッグストア売上は前年同月比で総じて伸びている状況です。ただし店頭では、それ以上にトラブルが多数発生しているのも事実です。また5月以降、買いだめ(巣ごもり)後の落ち込み、特別手当や店舗に出勤してもらっている感謝金、さらに予測不能の経済危機も危惧されます。主な概要は次の通りです。

■2020年2月 ドラッグストア商品別販売金額(対前年同月比増加分)

- 商品販売額：19.0%
- 調剤医薬品：16.7%
- OTC 医薬品：18.1%
- ヘルスケア用品(衛生用品)・介護・ベビー：47.0%
- 健康食品：13.4%
- ビューティケア(化粧品・小物)：3.0%
- トイレタリー：14.7%
- 家庭用品・日用消耗品・ペット用品：30.8%
- 食品：17.9%
- その他：11.0%

(詳細は添付の経済産業省「商業動態統計2月」をご参照下さい)

■2020年2月 用途分類による1世帯当たり1か月間の収入と支出及び対前年増減率(実質分)

- 保健医療：7.4%
- 医薬品：14.2%
- 健康保持用摂取品：-
- 保健医療用品・器具：19.9%
- 保健医療サービス：1.8%

(詳細は添付の総務省「家計調査2020年2月」をご参照下さい)

緊急事態宣言の発令に伴う改定後の基本的対処方針で、政府は薬局・ドラッグストアが医療機関などとならんで事業継続が求められています。それだけに会員企業様は大変に苦しい状況だと思われます。しかし、こういう時期だからこそ、皆で難局を乗り越えて、ドラッグストアの社会的な責任を果たしていきたいと思っております。今後の月別動態状況も報告できればと思っております。

(文責：横田)

【添付資料】

- ・経済産業省「商業動態統計2月」
- ・総務省「家計調査2020年2月」

日本チェーンドラッグストア協会 事務局

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-10 楓第2ビル4階
TEL. 045-474-1311 FAX. 045-474-2569